

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月9日	記入者		連絡先	780-1404
平成18年度部名	環境保全部	課名	津久井環境課	課長名	柳川 宝
平成19年度部名	環境保全部	課名	津久井環境課	課長名	江成 博
事務事業名	集団資源回収事業				
予算上の事務事業名	集団資源回収事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		21210		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくれます				
基本施策名	第2節 リサイクル型社会の構築				
施策名	第1施策 リサイクルシステムの構築とごみの減量化・資源化の推進				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市津久井町集団資源回収事業奨励金交付要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)		5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				
資源の有効利用とごみの減量化を推進するとともに、「物を大切に作る心」を育成するために行う集団資源回収事業を支援する。				(2) 対象(誰、何)	
				(奨励金) 集団資源回収団体	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
集団資源回収団体として56団体が登録したが、55団体が延 回の活動で トンの資源を回収した。					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移	[単位:千円]				
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	7,060	7,060	0
一般財源	0	0	7,060	7,060	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	1,610	1,610	0
事業コスト合計	0	0	8,670	8,670	0
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	集団資源回収事業			対象名称 と単位	集団資源回収団体
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	7,060	7,060	7,060
対 象 数	0	0	55	0	0
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	128,364	#DIV/0!	#DIV/0!
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	資源化率（％）	指標式と指標の説明	集団資源回収量/資源ごみ総量×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績				0.0	0.0
目標				0.0	0.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位		指標式と指標の説明			
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績				0.0	0.0
目標				0.0	0.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		事業そのものは良好に運営されている。しかし奨励金の算定が津久井町独自である為、統一を図る必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策 制度の周知及する事で実施団体数を増加させる			1 5 課題として認識されたこと 奨励金額の見直し		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		旧相模原市の制度を見直した上で統合する。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			